

# 大阪市の

生活保護「改革」の牽引車

# 生活保護で

# いま、なにが起きているのか

情報公開と  
集団交渉で  
行政を変える!

——これは  
行政権力による  
パワハラだ

2006年には北九州で、2012年には札幌で、生活保護を受けられず餓死する事件が起こり、生活保護申請を窓口で追い払う行政のあり方に批判が集まりました。その後沈静化したかと思いきや、大阪市では驚くような実態が…。

申請者の根負けをねらったような「指導書」、扶養者の事情を無視した「仕送りめやす表」、警察OBの配置で犯罪捜査化する訪問活動、みかねた厚労省からの指導には「現場をしらない」と逆切れ……。市独自の方式で不当・違法な窓口業務が横行していたのです。

実態を明らかにしようと結成された「大阪市生活保護行政問題全国調査団」によって白日の下にさらされた事実と、行政のあり方を変える調査活動のノウハウを紹介した一冊。ぜひあなたの街でも調査活動を広げましょう!

定価 (本体1400円) + 税

編

大阪市生活保護行政問題  
全国調査団

A5判 152頁 並製

相談ブースに監視カメラ!  
会ったこともない孫にまで扶養照会!  
厚生労働省の指導に逆切れ!  
ブラックな大阪市生活保護の  
実態とは?!

- 第1章 大阪市の生活保護でいま、なにが起きているのか
- 第2章 大阪市の生活保護行政の問題点
- 1 入り口で締め出す
  - 2 親族に圧力をかける
  - 3 自己負担を強要する  
～介護扶助自己負担問題～
  - 4 「不正受給」のレッテルを貼る  
～警察OBの活用と不正受給キャンペーン～
  - 5 職員を増やさない、育てない  
～ケースワーカーの人員と専門性の不足～
  - 6 生活困窮者も職員も監視して締め上げる  
～職員基本条例と警察との連携強化～
- 第3章 どう調査活動をすすめたか

【申込先】大阪社会保障推進協議会

〒530-0034 大阪市北区錦町 2-2 国労会館  
TEL06-6354-8662 FAX06-6357-0846

[http://www.osaka-syahokyo.com/  
osakasha@poppy.ocn.ne.jp](http://www.osaka-syahokyo.com/osakasha@poppy.ocn.ne.jp)

申込み書

お名前		冊数	冊 (送料実費)
団体名			
送り先	〒		
TEL		FAX	